

1999

3月号



360

広報

かわ

KOHO
KAWACHI



町議会定例会

一般質問

十二月九日から十五日にかけて開かれた第四回定例会では、三件の一般質問がありました。

その概要をお知らせします。

福祉行政について

独居老人については、六十五歳以上の老齢人口のうち九十名おります。サービスについては給食サービスがあり、年二回の昼食会と五十七名の方に昼食と乳酸飲料を配布しています。又、緊急通報システムでボタン一つで消防署へ通報できる対策として、現在三十個設置しております。これらについては民生委員さんの調査で希望のあつた方に設置しております。その他デイサービス事業の利用者は六十名で一人暮らしは六名が利用しています。ホームヘルパーの派遣については二十二名が利用し、人暮らしは七名です。消火器の設置については、検討をしてまいりたいと思います。できるだけみなさんが安心して幸せに暮らせるようなシステムにしていきたいと考えております。

介護保険については、平成十二年

四月一日から施行されます。運営主体は市町村です。被保険者は市町村の区域内に住所を有する六十五歳以上の中のが第一号被保険者、四十歳以上六十五歳未満が第二号被保険者です。保険料については第一号被保険者は所得に応じて設定され、年金額が一定額以上の人には年金から天引きされます。それ以外の人は市町村に個別に支払うようになり、第二号被保険者は加入している医療保険料と一括して支払うようになります。

介護サービスを受けられる方は、第一号被保険者が、日常の生活動作に常に介護が必要な人、あるいは、日常生活に支援が必要な人、第二号被保険者は、老化に伴う病気によつて介護が必要な人が対象です。申請については、市町村に要介護認定を申請し、市町村は申請者の調査、かかりつけの医師の意見書をもとに専門家からなる介護認定審査会に諮問し、そこで必要な介護度を判定します。その結果に基づいて申請者はサービスを受けることができます。

スは、申請者や家族の希望を聞き介護支援専門員（ケアマネージャー）にサービスプランを作成していただきます。介護認定は原則六ヶ月ごとに再調査が行われ、必要に応じ、途中で変更申請もできます。又、サービスには在宅と施設があり、在宅サービスには、訪問介護、訪問入浴、訪問看護、日帰りリハビリテーション（デイケア）、日帰り介護（デイサービス）、短期入所生活介護、福祉用具の貸与があり、施設サービスには、特別養護老人ホーム、老人保健施設、老人性痴呆疾患療養病棟があります。費用については、サービスを受ける人がその費用の一割を負担、残り九割の半分を国、県、市町村の公費あと半分を保険料でまかなうものです。河内町の取り組みについては、準備経費として国から交付されます。



みについては江戸崎町を中心として、新利根町、東町、桜川村と四町一村で介護認定共同審査会を設立し要介護認定事務と、判定結果の中から在宅介護二名のケアプランを作成しております。又、介護保険事業計画の基礎資料として、六十五歳以上の二千四百余名に身体の状況や、町福祉サービスの利用状況などのアンケートをとり、更に、介護を受けている二百六十の方から希望するサービスのアンケートをとり、集計作業に入る段階です。事務局内部の連携をとるために関係各課でワーキングチームをつくり協議をしています。今後のスケジュールとしては、本格実施に向け龍ヶ崎市、利根町との一市二町による共同審査会を設置すべく協議を進めています。介護保険事業計画策定委員会は今年度中に設立し、平成十一年度に事業計画を策定します。十一年度前期には、介護関係の書類の作成、十月一日からは被保険者証の交付、要介護の申請の受け付け、又介護認定審査会が定期的に開催できる体制づくり、平成十二年三月には介護保険関連の町条例及び、特別会計予算が提案される予定です。経費については、準備経費として国から交付されます。

議会だより



議会だより



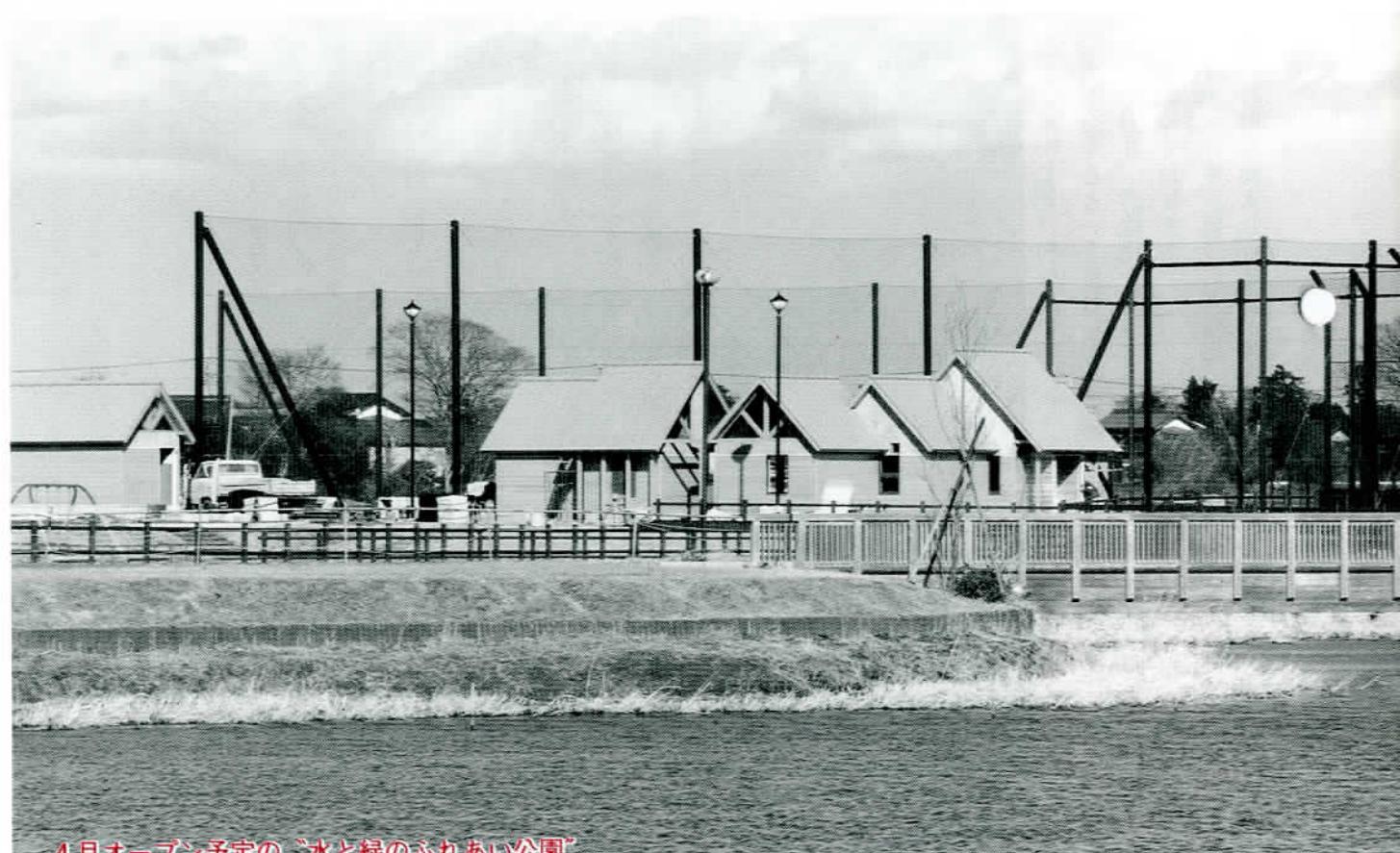
地域防災について

防災訓練については、乗員乗客二百名を乗せたジャンボ機がエンジントラブルを発生、長竿地内に墜落、火災が発生、多数死傷者が出ていた模様という想定で、二月二十八日総合グランドで実施します。

新東京国際空港が開港され二十年が過ぎ、茨城県側で一度も災害訓練が行われていないため再度要望してまいりました。今回は空港公団との協定は結んでおりませんが、初めての訓練ですので戸惑い、あるいは施設の不備な点等たくさんあると思いますが、今後はそれに対する対策等について、空港公団あるいは成田の防災関係をも含め連携をとりながら関係機関に要望し改善をしていきたい。

総合計画について

皆さんにご支援、ご協力をいただき村長になり約束であります村から町になり、三年が過ぎようとしております。新総合計画は二十一世紀の町づくり、「太陽と水と緑の豊かな、住んでいる町から住みたい町へ」の実現のため、職員一同英知を結集し、文化的で快適な生活をしていくには公共上下水道の問題を含め、人口が二万人ぐらいの町にし、老齢人口を十年の間に十六・七%にしたい。それには活力ある町の活性化を図る必要がありそのための施策の展開を入れながら策定しました。塵芥処理場建設につきましては、当初利根町との計画でありましたが負担費用、場所等の問題があり、龍ヶ崎市、利根町、河内町での建設が決定し、各市の負担金の問題も、ここに住む住民の負担が同じでなければならないという観点から大変な議論を重ねてまいり、また、迷惑施設を作るということで難題でありましたが、板橋地区の住民の皆さんのご理解により新工場ができます。今までの城取清扫工場は新利根町地先にあり、大変、型は古いが国の公害の基準はクリアしており操業をしてまいりましたが、ダイオキシン問題で訴訟問題に発展



4月オープン予定の“水と緑のふれあい公園”

議会だより

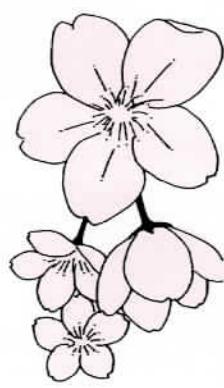
し新聞誌上をにぎわしております。この問題に関しましては現在係争中であり司法の場で明解にしていただけだと思います。

産業問題については、農業の発展こそが国の発展であると思つておりますが、農業に対する国の経済対策は一つもしていらないに等しく、町の半分は農家である河内町としては国に頼ることも必要ですけれど自力でこの農業を何とかしていきたい。日本で初めての米の会社をつくり食味計ではかつた食味値を明示してブランド米を販売することを基本として、私なりに一年半ぐらい模索をしてまいりましたが平成九年十月に株式会社河内が誕生し、昨年度は一、四六〇俵販売をしました。これも、農家の経済対策で転作一〇〇%達成者に対して計画流通米より三、〇〇〇円高く一九、五〇〇円で買上げ、町としてはその内一、〇〇〇円を会社に補助をしております。P.R.事業も大変皆さんにご協力をいただき、横浜駅、東京駅、小岩駅等鉄道幹線、あるいはそこうデパート、松屋デパート等で販売をし評判もよく、日本でも有名になつてまいりました。今、デパート関係では銀座松屋、浅草松屋、千葉そごう、茂原そごう、柏そごう、錦糸町そごう、横浜そごうで取り引きをいたしております。そ

れに、伊勢丹、東急さんにも働きかけをしています。個人消費も拡大したいということで全国的に代理店制度を設けています。今年度は五、五〇〇俵買い入れをし経済対策をしていきたいということでありましたけれど、作柄の不作と米の高騰等で二、〇〇〇俵しか集まつておりません。農家の方にもご理解をいただき町あげて皆さん方の経済対策をしていきたいと思つています。それに伴い、町では観光にも力を入れていこうということで観光係を設置し、茨城県でも一番主要な道路ではなかろうかの河内町の総合店舗を作るにも一番よいところにトイレタイム等もできるような施設をつくり、商工会等にもご相談をし、産業、あるいは商工業の販売をし、一つの基地にしていきたいと考えております。この施設の運営は株式会社河内が担当させていただき、町が協力をしていくという体制でやつていく方向で、皆さん方にもご協力をいただきたいと思います。

教育問題については、二十一世紀、町づくりは教育だという観点から、次代を担う若い人たちにしっかりと教育をしていきたい。子供たちが伸びやかに、学力をつけながら、豊かな教育を受けられるよう教育長に努力をいたしております。教育効果もいきたいということでありました。そこで、町政にかかる費用は、公債費については、〇〇万円あり、公債費についても、公債費負担比率六・一%、県内で一番低く、地方債は債務を含め三十三億円ほどになります。地方債現在高比率は六十九・八%で県内で下から二番目です。格別債務が高いということではありません。しかし、経常収支比率が八十三・一%と高く尙一層の厳しい財政運営が必要ではなからうかと考えております。総合計画をさらに遂行して中身を深め、太陽と水と緑の町、そして住んでいる町から住みみたい町にしていきたい、これが私のスローガンでもあるし、考えもあります。すばらしい町にして次の二十一世紀に移してあげたい。私は、前職の残された仕事等もしながら、新しい総合計画をつくり、次の時代のステップをつくつていこうと、そういう町づくりの実現のために町政を担当し、なおかつ活力ある町にしていきたいという考え方で、次期も皆さんのご協力を得ながら、町政担当に向けて努力をして参りました。

職住一体の環境づくりが一番大事なことがあります。そういうことで、平成九年度決算での基金については一般財源繰入れ可能金が四九、〇



○〇万円あり、公債費については、公債費負担比率六・一%、県内で一番低く、地方債は債務を含め三十三億円ほどになります。地方債現在高比率は六十九・八%で県内で下から二番目です。格別債務が高いということではありません。しかし、経常収支比率が八十三・一%と高く専一層の厳しい財政運営が必要ではなからうかと考えております。総合計画をさらに遂行して中身を深め、太陽と水と緑の町、そして住んでいる町から住みみたい町にしていきたい、これが私のスローガンでもあるし、考えもあります。すばらしい町にして次の二十一世紀に移してあげたい。私は、前職の残された仕事等もしながら、新しい総合計画をつくり、次の時代のステップをつくつていこうと、そういう町づくりの実現のために町政を担当し、なおかつ活力ある町にしていきたいという考え方で、次期も皆さんのご協力を得ながら、町政担当に向けて努力をして参りました。

地域振興券

平成11年 4月1日(木)から

利用開始



地域経済を元気にするために、

地域振興券約6千万円分を交付します。

▲ 地域振興券見本

【交付対象者及び交付開始日】

15歳以下の者の属する世帯主 (支給要件なし)	3月29日に地域振興券を郵送で交付します。 ※申請はいりません。
65歳以上の者 (支給要件あり)	3月中旬に交付対象者に申請書と受付の日程表を郵送しますので、必ず申請願います。
<p>◆ 3月28日までの申請受付分は3月29日に地域振興券を郵送で交付します。 ◆ 3月29日以降の申請については地域振興券を随時受付交付します。</p>	

【地域振興券の使用期限】

平成11年 9月30日まで (6ヶ月間)

【地域振興券の利用について】

- ◆ 額面1,000円 (上の写真参照)
- ◆ 使用者は交付された本人、その代理人及び使者に限られます。
- ◆ 交換、譲渡及び売買はできません。
- ◆ 購入の際には、釣銭は支払われません。
- ◆ 町内でのみ使用できます。

【地域振興券で購入できる店舗等】 - 特定事業者 -

- ◆ 町に登録している業者
(ポスターを掲示している店舗等)

当店は 河内町の

地域振興券
取扱店

地域振興券取扱店のポスター

有効期限 平成11年4月1日～平成11年9月30日

お客様へ

■ 地域振興券は、交付された本人及びその代理人、使者に限り使用できます。
■ 額面以下のお資機に、ご使用した場合のお釣りは、支払われません。

河内町

■ 問合せ先 ■ 河内町役場企画財政課 ☎ 84-2111 (内線212)

お知らせ

一事 般 廃 棄 物 系	一家 般 廃 棄 物 系	種 別
10 kg 以上 未満 10 kg につき	10 kg 以上 未満 10 kg につき	重 量
220 円	150 円	手 数 料

処理手数料

電 話 番 号	住 所	名 称
☎ (60) 7090	龍ヶ崎市板橋町436の2	クリーンプラザ・龍

名称等

龍ヶ崎地方塵芥処理組合の新清掃工場が4月1日から稼働いたします。そこで新清掃工場の名称・所在地・電話番号および、清掃工場にごみを直接搬入する場合の処理手数料も同時に改正されますのでお知らせいたしました。

また、技術職の職員を下記のとおり募集いたします。

クリーンプラザ・龍

新
清
掃
工
場

技術職職員募集!

職種	人数	受験資格
技術職	1名	①第3種電気主任技術者以上の資格を有する者 ②大学(電気科)、短大・高専(電気科)、高校(電気科)、卒業者および平成11年3月卒業見込みの方
	1名	①第2種ボイラー・タービン主任技術者以上の資格を有する者 ②大学(機械科)、短大・高専(機械科)、高校(機械科)、卒業者および平成11年3月卒業見込みの方
上記の受験資格者で昭和39年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた方		

※上記の受験資格に該当する方でも、日本国籍を有しない方、地方公務員法第16条(欠格条項)に該当する方は受験できません。

- 採用予定年月日 平成11年7月1日
- 試験日 平成11年4月25日
- 試験会場 龍ヶ崎地方塵芥処理組合会議室
- 募集受付期間 平成11年4月1日～15日
午前8時30分～午後5時(土・日・祝日は除く)
- 試験科目 第1次試験は教養試験、第2次試験は面接試験、(1次合格者のみ)
- 受験手続 ①受験願書
②自筆の履歴書(3ヶ月以内に撮影した写真、縦・横4cm上半身脱帽正面向きを一枚添付)
③最終卒業証明書または卒業見込証明書
④成績証明書

※受験願書は、当組合庶務係で交付します。



完成間近の「クリーンプラザ・龍」

■願書提出先
問合せ先

龍ヶ崎地方塵芥処理組合 庶務係

☎ 87-2017 (3月31日まで)
60-7090 (4月1日から)



金江津村の米の供出風景（昭和18年頃）

農業者支援センターだより⑨

食糧生産の移り変わり

(その1)

戦中、戦後の状況

昭和初期、冷害による凶作がたび重なり、また、戦時体制に入つてからは一家の働き手を徵兵によって失われ、化学肥料も極端に不足して、米の生産力は著しく低下しました。

このため、米の供給が必要に追いつかず、日本は厳しい食糧難に陥り、多くのは、麦やさつまいもなどを主食とする生活を余儀なくされていました。

昭和十六年、第二次大戦に突入したことと重なり、米ばかりではなく、ほかの食糧、生活物資も極端に不足し、国民経済は大きく揺らぎました。このような状況を開するため、国は昭和十七年、「食糧管

理法」を制定公布し、国民の食糧確保と、経済の安定に取組みました。生産者に対する政府への米の売渡しを義務づける一方、その価格については政府が保証する仕組みです。消費者には米穀配給制度、生産者には供出米制度が施行され、増産対策が奨励されました。労働力や生産資材の不足に生産は思うように向かはず、日本国民の食料難は終戦後まで継続しました。

戦後の食糧事情

昭和二十一年、農地解放で小作農民はそれぞれ自作農となりましたが、食糧危機はその後も長い間続きました。

消費者は一日何合かの米麦の配給に頼り、農家は政府への供出義務を負うことになり、生産者の農家でも麦や芋の代用食に頼る状況だったのです。こうして国民全般が長い期間、窮乏生活に堪えてきました。

その後、国の急速な経済復興

に伴い、大規模な土地改良事業の施行と生産技術の向上により米の生産は著しく高まり、食糧需給はようやく安定する時代となつたのです。

2月

町長の動き

28日(木)転作関係区長会、介護保険関係懇談会、審議会、介護保険事業計画策定委員会	25日(木)転作関係区長会、介護保険関係懇談会、審議会定例会	26日(金)うしく・あみ斎場竣工式、下水道運営組合管理者会議、塵芥処理組合議会	22日(月)寿人生大学、構造政策推進会議	23日(火)稲敷広域事務組合議会定例会	18日(木)つつみ会館運営審議会研修	17日(水)入札	15日(月)斎場使用要望書提出、水道運営審議会	14日(土)インディアカ大会、第3分団詰所竣工式	13日(土)家庭教育学級閉級式	12日(金)衛生組合議会定例会	9日(火)遺族会役員会	8日(月)塵芥処理組合全員協議会、入札、結婚相談員情報交換会	7日(日)交通指導隊新春祈願	6日(土)消防本部研修(～7日)	5日(金)千葉県農業会議より視察来町	2日(火)府庁議
---	--------------------------------	---	----------------------	---------------------	--------------------	----------	-------------------------	--------------------------	-----------------	-----------------	-------------	--------------------------------	----------------	------------------	--------------------	----------



航空機事故対策総合訓練で講評する町長

事故対策総合訓練



航空機墜落を想定して



白銀の世界へ親子でシュプール

親子スキー教室

1月23日・24日の両日、新潟県六日町ミナミスキーフィールド（生涯学習課）主催による、親子スキー教室が行われました。34名の参加者は、23日の午前2時に河内町を出発。少し寝不足の子どもたちもスキーフィールドに到着すると一面の雪景色に大騒ぎ。ちょっと興奮気味の子どもたちは、親たちの心配をよそにさっそくゲレンデへ。

子どもたちはもちろん親たちも普段見る機会の少ない白銀の世界を大いに楽しみ、親子でシュプールを描いていました。



晴天の印旛沼周辺を歩く

歩け歩け会

当日は最高の天気で、参加者たちは歩くペースも軽快に、思い思いに印旛沼周辺を散策し、約9キロメートル3時間30分の道のりを全員歩き通しました。当時は歩くペースも軽快に、思い思いに印旛沼周辺を散策し、約9キロメートル3時間30分の道のりを全員歩き通しました。

1月31日、毎年恒例の歩け歩け会（主催：河内町教育委員会／協力：公民館、体育指導員、青少年育成町民会議）に子どもからお年寄りまで約80名がリュック姿で参加。今回は中央公民館から出発場所までバスで移動し、千葉県佐倉市から印旛沼公園までのコース（印旛沼周辺）で行されました。

街のできごと



けが人を搬送する消防隊員



県防災ヘリコプター

町の上空は新東京国際空港発着便の航路であり、一日平均約200便の航空機が飛び交っており、事故を想定した訓練が待たれています。訓練は「午前9時30分頃、ジャンボ機001便が着陸態勢で飛行中、エンジントラブルで長竿地内に墜落。火災が発生し死傷者65人が出た模様」のアナウンスで開始。パイプやベニヤ板などで作られた事故機内から負傷者を救出する訓練や、搭乗者名簿を本部に送る送信訓練、化学消防隊による泡放射による消火、報道発表など実践的な訓練がきびきびと手順よく進められました。

2月28日に河内町と町消防団が主催し、それに龍ヶ崎市や牛久市など9市町村で構成する稲敷広域消防本部、稲敷郡医師会や竜ヶ崎警察署、周辺市町村の消防団など20団体約450人及び、県防災航空隊のヘリコプターも動員され、県内初の航空機墜落事故を想定した「航空機事故対策総合訓練」が河内町総合グランドで実施されました。



竜ヶ崎ききゅうライオンズクラブ

第6回 花見国際交流会 に参加しませんか！

■目的

桜の木の下でお花見を楽しみ、地域住民と留学生及び地域在住の外国人を含めて国際交流の輪を“より広く” “より深く”進め、外国人が住みやすい地域づくりを目指します。

■期　日　4月3日（土）

■場　所　龍ヶ崎市森林公園（ふれあい広場）

■時　間　午前11時～午後2時

■参　加　費　無　料

■問合せ先　64-6221

※当日は、フォークダンス、竜神太鼓、ちゃんこ鍋、もちつき等を実施いたします。



知事を囲んでフリートーキング

明日の茨城を考えるつどい

2月1日、土浦市のホテルにおいて、「明日の茨城を考えるつどい」が開催されました。この「つどい」は知事と住民が県政の課題等について、直接、自由に話し合い、その意見を行政に反映させ、相互の理解と信頼を深め、豊かで住みよい茨城づくりの推進を目的に行われ、県南24市町村の一般住民の代表50名が出席しました。

河内町からは、家富秀一さん（羽子騎）が出席し、直接知事と意見交換をされました。

保健センター

健康ペーパー

訪問リハビリテーション開始！



寝たきりのお年寄りは、現在日本に約70万人以上いると言われています。その主な原因是、脳卒中、骨折、関節の病気などですが、病気をきっかけに、そのまま寝たきりになる人が多いようです。また、療養期間が長くなると、筋肉の力は弱まってしまいます。

◆脳卒中は、寝たきりの原因の三割を占め、後遺症として片側の手足のマヒや言語障害などが出ることがあります。さらに、高齢になると視力が衰えたり、関節が固まるなどの原因でちょっとした段差でも転倒し骨を折ってしまうことがあります。

◆このような現状において当町でも、後遺症を残して退院される方が少なくありません。病院では、リハビリを受けていた方でも、自宅に戻ると、大事をとつて必要以上に寝たままでいたりすることがあります。



寝たきりになった原因は？

脳卒中	31.7%
老衰	22.8%
骨折・転倒	8.5%
リウマチ・関節炎	5.6%
心臓病	4.5%
その他	26.8%

厚生省「平成7年国民生活基礎調査」

寝たきりゼロへの10か条

第1条	脳卒中と骨折予防 寝たきりゼロへの第一歩
第2条	寝たきりは 寝かせきりから 作られる 過度の安静 逆効果
第3条	リハビリは 早期開始が 効果的 始めよう ベッドの上から訓練を
第4条	暮らしの中での リハビリは 食事と排泄、着替えから
第5条	朝おきて 先ずは着替えて 身だしなみ 寝・食分けて 生活にメリとハリ
第6条	「手は出しすぎず 目は離さず」が介護の基本 自立の気持ちを大切に
第7条	ベッドから 移ろう移そう 車椅子 行動広げる 機器の活用
第8条	手すりつけ 段差をなくし 住みやすく アイデア生かした 住まいの改善
第9条	家庭でも社会でも よろこび見つけ みんなで防ごう 閉じ込もり
第10条	進んで利用 機能訓練 デイ・サービス 寝たきりなくす 人の和 地域の輪

す。そのため、体力が低下したり、関節が固まってしまい起き上がるこれが難しくなってしまうことがあります。このようになると「寝たきり」が難しくなってしまうことがあります。「寝かせきり」の問題は、身体面だけでなく、精神面にも悪影響を及ぼすことは言うまでもありません。そこで町では、平成10年12月より「訪問リハビリテーション」を始めました。作業療法士と保健婦が家庭を訪問させていただき、医師の指示に基づいた内容で、リハビリを行う

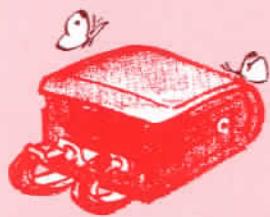
というものです。主な内容、目的は次のとおりです。

自分で出来るリハビリプログラムの作成と指導

■マヒの状態や関節の動きの確認 ■介護方法の指導 ■補装具（杖、靴、車椅子等）

家庭で行うリハビリなので、厳しいものではなく、楽しい雰囲気で、効果が実感できる内容を工夫して実施しております。実施日等の詳細は、保健センターへお問い合わせ下さい。

■問合せ先 ■ 河内町保健センター ☎ 84-4486



学校のひろば

◆学校の活動や行事、出来事を紹介します。◆



稻刈りの体験学習



4年生 社会科校外学習
(スーパー・マーケット見学)

「あつ、みつけた。」
でも、たからものはロープ
の上のほうにあつたので、手
がとどきません。そのとき、
大きいおねえさんがジャンプ
してとつてくれました。わた
しは、このおねえさんはやさ
しいなあとおもいました。
「ありがとう。」

といつたら二コツとわらって
くれました。そして手をつな
いできょうしつまでおくつ
くれました。

これは縦割りで行つた宝探し
集会の後で書いた1年生の
日記です。縦割り班活動とは、
1年生から6年生までの児童
でグループをつくり、そのグ
ループの中で協力して活動す
るものでです。

本校では、田植え、稲刈り
収穫を祝う子ども祭、運動会
などにもこの縦割り班活動を
取り入れています。

これらの活動を通して「心
の教育の充実」と「生きる力
の育成」を目指しています。

『生きる力』の実感

—金江津小学校— 「縦割り班活動」

「あつ、みつけた。」
でも、たからものはロープ
の上のほうにあつたので、手
がとどきません。そのとき、
大きいおねえさんがジャンプ
してとつてくれました。わたし
は、このおねえさんはやさ
しいなあとおもいました。
「ありがとう。」

といつたら二コツとわらって
くれました。そして手をつな
いできょうしつまでおくつ
くれました。

これは縦割りで行つた宝探し
集会の後で書いた1年生の
日記です。縦割り班活動とは、
1年生から6年生までの児童
でグループをつくり、そのグ
ループの中で協力して活動す
るものでです。

本校では、田植え、稲刈り
収穫を祝う子ども祭、運動会
などにもこの縦割り班活動を
取り入れています。

これらの活動を通して「心
の教育の充実」と「生きる力
の育成」を目指しています。

劇や合奏に大熱演！

—源清田小学校— 「学習発表会」

2月20日、源清田小学校の
体育館において「学習発表会」
が開催されました。

この発表会は、祖父母学級
も兼ねて毎年開催されていま
す。当日は、早朝よりこの会
を楽しみにしていた約200
名の保護者の方をはじめ、お
爺さんやお婆さんが参観され
ました。

児童たちは、この発表会に



▲ 4年生 劇「たかの巣とり」



▲ 3年生 劇「十二支のはじまり」

に向けて、はりきつて劇や合奏
の練習に励んできました。そ
の成果を十分に發揮して、当
日は、1年生から6年生まで
さんの拍手が会場にあふれま
した。「素晴らしい発表会で
したね。」という感想がたく
さん聞かれ、児童たちにとつ
ても、満足感一杯の一日とな
りました。

新県庁舎の一般公開

のお知らせ

茨城県では、新県庁舎の落成に伴い左記のとおり新県庁舎の一般公開を行います。

一般公開では、地上約100メートルの展望ロビーや県民情報センターなどが見学できるほか、県警察音楽隊の演奏

会などのアトラクションも行われますので、ぜひこの機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

なお、一般公開当日は大変な混雑が予想されますので、マイカーによるご来場は極力お避けくださいますようお願いいたします。

当日は、水戸駅南口から臨時シャトルバスが運行されますのでご利用ください。

休日診療 当番医

◇江戸崎地区

【3月】

28日 宮本病院 0299-79-2114

【4月】

4日 角崎クリニック 0297-87-6030

11日 鈴木クリニック 0298-92-3640

18日 江戸崎病院 0298-94-2611

25日 古橋医院 0299-78-3770

◇竜ヶ崎地区

*上段が内科、下段が外科です。

【3月】

28日 福岡小児科医院 66-3245

牛尾外科病院 66-6111

【4月】

4日 細井クリニック 66-2000

五十嵐医院 62-0936

11日 兼子内科 64-3105

西新道外科医院 62-0855

18日 池田病院 64-1152

野村医院 62-6561

25日 秋山診療所 64-1651

さくらクリニック 65-1211

*都合により、当番医が変更になる場合もあります。診療を受ける際は、必ず電話で確かめてください。



航空科学博物館 「航空切手展」のお知らせ

催し

県総務部県庁舎建設局
☎ 0291-2211-9160

問合せ先

交通管制センター、通信指

令室、広報センター

【議会庁舎】
県民情報センター

【警察庁舎】
本会議場、委員会室

■ 場所 航空科学博物館
■ 期間 4月1日(木)～4月30日(金)
■ 問合せ先 0479-178-10557

の航空に関する切手の展示ほか、航空に関する記念絵はがきなどの郵趣品、航空郵便に

か、航空に関する歴史なども紹介いたします。
また、単に切手だけではなく航空郵便という形でも深い関わりがあります。今回は国内外の航空に関する切手の展示ほか、航空に関する記念絵はがきなどの郵趣品、航空郵便に

内では100種程度、世界では1万種を越えるものが発行されています。

また、美術的な価値のあるものも多く、航空機だけでなく人物、出来事なども切手の図柄として描かれています。

また、単に切手だけではなく航

空郵便という形でも深い関わ

りがあります。今回は国内外

の航空に関する切手の展示ほ

か、航空に関する記念絵はが

きなどの郵趣品、航空郵便に

か、航空に関する歴史なども紹介いたし

ます。

善意のご寄付

河内町長寿クラブ
――社会福祉協議会へ――
女性委員会
(敬称略)

74、476円

補装具等巡回相談日程

■ 対象者 身体障害者(児童含む)及び戦傷病者
■ 期日 6月17日(木)～11月18日(木)・H12年3月16日(木)
■ 時間 午前9時30分～正午
■ 会場 新利根町ふれあいセンター ☎ 87-6111
■ 問合せ先 河内町役場民生課 ☎ 84-2111
(内線 161)

※手帳・印鑑を持参して下さい。

4月のゴミ収集カレンダー

資源回収日				燃えないごみ収集日							
A地区	13、27	C地区	6、20	A地区	10	C地区	24				
B地区	14、28	D地区	7、21	B地区		D地区					
燃えるごみ収集日				プラスチックごみ収集日							
全地区	毎週月曜日と金曜日		全地区	毎週木曜日							
粗大ごみの予約収集日				4月中の予約→5月1日							
■問合せ先 都市計画課 環境衛生係 ☎ 内線155、156											

心配ごと相談所

- 4月1日(木) 午前10時～正午
- 4月15日(木) 午前10時～午後3時
- 会場 旧西共同利用施設
- 問合せ先 社会福祉協議会

☎ 84-2830

ぼくのわたしの

[河内第一幼稚園]



おおの
かつや
くん
大工さん



ぐんじ
けんた
くん
車屋さん



えびはら ゆうま
くん
大工さん



にしおか
たくや
くん
バスの運転手



えびはら エイジ
くん
野球選手



ひらいし
あきと
くん
宇宙飛行士



せきの
あきほ
ちゃん
お花屋さん



いとう
さやか
ちゃん
カラオケ屋さん



まつだ
あいみ
ちゃん
ケーキ屋さん

耕しの明け暮れにして老いやくか過疎化の村を逃れ得ずして
豆まさきの声一つだに聞けぬ宵の門前に吹く西風の寂寥
幸せだけのはたちを晴着につつむ孫甲種合格吾が成人なりき
ひとしきり間に投げ打つ年豆に心の鬼も投げ添えて打つ
父の齡遙かに超えて何一つ残すものなき今を淋しむ
食卓に箸凍てつきし疎開地の秩父の冬は暗く長かり

短歌

かわち短歌会

大浩 野青か山
野平木げ田
文一幸夫
子洋鷗保郎夫

何時も来る友達退くや西行忌
常陸野に黒富士を見し寒さかな
予後の身の孤独に踏めり霜柱
庭石に春の息吹や糸の雨
浮雲のドツカと座すや小春の日
紅梅や不況の息を別けて咲く
一句欲し早春の庭一廻り
踏まれても耐えて芽を出す落の薹
沈丁のまだ目の覚めぬ青っぽみ
寄鍋やど屹と鯉の目玉かな
耕して春確かなり地のぬくみ
風あげや空に吸われし子等の声
運命にはさからふ気なく下萌ゆる
残雪や富士五合目は光輝あび
露天風呂見あぐる岩の大氷柱
大寒や厨の妻のひとり言
芽ぶくもの皆それぞれに色をもち
幼な子のまねるしぐさや犬ふぐり
日は昇り雑草に光る霜の朝
犬ふぐり夢よりも濃く咲きにけり
川口ふく
根本たけし
しげる
吉田四郎
中山千代
橋爪かん
大森つや
津根としお
田中白芽

また一人永久の旅立ち冬薔薇
飯島ヨシノ
大塚利代一重
細谷雨月昭
諸岡昭
根本たけし
川口ふく
石井一江
鴻野三郎
山田幸夫
大川一江
山田幸夫
飯島ヨシノ

俳句

かわち俳句会

町の歴史 あれこれ

町史編さん嘱託員 鈴木 久

(46)

瑞穂村 (その2)

—成立から分村へ—

瑞穂村成立当初の財政状況

瑞穂村の成立は、戦時下、村財政と食糧増産体制の確立に目的があつたことは前回みた通りですが、合併時の両村の財政状況がどうであつたか、県文書でみてみましょう。

人口 (昭和一六年一〇月一日現在)

源清田村	長竿村
四二二戸	三三六戸
一四・五七五戸	一・九〇九人
六・六三三円	一三七二円
一四・八〇六円	

財産及負債 (昭和一六年度予算)

源清田村	長竿村
一四・五七五戸	三三六戸
六・六三三円	一・九〇九人
一四・八〇六円	

田が三〇・六%と六九・四%、長竿は二〇・六%と七九・四%、自作地と小作地の割合も、源清

源清田小の沿革誌の昭和一九年八月二十四日の項に「東京都向島区第二寺島国民学校児童生徒四一名集団疎開ヲナシ入郷シ、大字羽子騎勝福寺ヲ宿舎トシ瑞穂寮ト称ス」とあり、引率の新井伊之平先生が本校兼任となっています。

米空軍の本土空襲にそなえ「防空法による疎開命令」が出されたのがこの年の一月、

◆「瑞穂村立」と記載してある最後の卒業証書

卒業證書
坂本恵美子
小學校の課程を修了
したことを證する

昭和二十三年一月二十日

茨城縣瑞穂郡瑞穂村立
源清田小學校長 鴻巣 茂

第五二四

で村勢にかなりの違いがあり、これらは戦後、農地解放や供出の割当、村議会運営などで対立を生み出す遠因となつたと考えられます。

勝福寺と海禪寺に集団疎開

東京都は八月四日から九月二十四日までに学童疎開を完了し、その数は三万三四二〇人に達しました。うち茨城への割当は向島、淀橋両区の学童一万六〇〇人で、河内関係は瑞穂村に二か所、勝福寺に四四名(実際は四一名)、長竿の海禪寺に五三名でした。(茨城県史研究) 81による)

町史編さん専門委員の一人、坂本恵美子さんは当時国民学校三年生で、勝福寺の疎開生徒と学校で机を並べ、仲良く遊びました。中でも「鈴木敏子」さんの名前ははつきり覚えているそうです。坂本さんは昭和二三年三月小学校を卒業しましたが、卒業証書は「瑞穂村立」の名称を残す最後のものとなりました。

農地委員選挙で事実上分村

多賀町(現日立市)だけです。
当時源清田地区の農地委員長だった石山源馬さんに生前

の土地として解放を徹底でき

るわけです。解放の結果、源

長竿地区は五二%となりまし

た。こうしてこの時点で事実

上分村となつたのです。

◆「瑞穂村立」源清田小学校の土地として解放を徹底できるわけです。解放の結果、源長竿地区は五二%となりました。こうしてこの時点で事実上分村となつたのです。

坂本恵美子さんは当時国民学校三年生で、勝福寺の疎開生徒と学校で机を並べ、仲良く遊びました。中でも「鈴木敏子」さんの名前ははつきり覚えているそうです。坂本さんは昭和二三年三月小学校を卒業しましたが、卒業証書は「瑞穂村立」の名称を残す最後のものとなりました。

昭和二十四年四月一七日付いはらき新聞は「源清田投票で分村」の見出しで分村の経緯を次のように報じています。「合併し瑞穂村となつたが、この両村合併はうまく行かず源清田側は分村すべく十五日投票を行つたが、これによれば有権者千四百六十三票で、投票総数八百六十六票。棄権五百九十五票、有効投票七百九十八票中分村賛成六百五十票反対百四十七票で分村と決定、県へ分村申請を行うこと、なつた」。

瑞穂村長は沼崎一夫氏が敗戦の翌年一月まで勤めました。が、公職追放後は助役の鈴木祐太郎氏、収入役の大塚久作氏が半年づつ勤め、二二二年戦後初の村長公選で源清田の杉田文平氏が長竿の岡野省衛氏と争つて村長となり、二三年後に佐藤一也氏と交代します。この頃源清田地区村民大会や村会総辞職、供出をめぐる对立、新制中学校敷地問題等で村内は騒がしくなりました。

昭和二十四年四月一七日付いはらき新聞は「源清田投票で分村」の見出しで分村の経緯を次のように報じています。「合併し瑞穂村となつたが、この両村合併はうまく行かず源清田側は分村すべく十五日投票を行つたが、これによれば有権者千四百六十三票で、投票総数八百六十六票。棄権五百九十五票、有効投票七百九十八票中分村賛成六百五十票反対百四十七票で分村と決定、県へ分村申請を行うこと、なつた」。

こうして瑞穂村は成立七年にして分村となりました。

源清田投票で分村

戦時国策に基づき合併した両村の矛盾は敗戦とともに表面化しました。敗戦の翌年、昭和二年一二月、農地解放をすすめる第一回農地委員選挙が二日県下一斉に実施されました。ところが瑞穂村は遅れて二五日に旧村単位に実施しました。この例は外には



(昭和23年3月卒業写真、中央一鴻巣 茂校長)

決定、県へ分村申請を行うこと、なつた」。

こうして瑞穂村は成立七年にして分村となりました。

戸籍の窓

2月届出分(敬称略)

おめでた

赤ちゃん	保護者	地区
龍美はるる	本宮里希	大境村
梨美優里	佐藤咲	大保
学	高山典	内野
校	山田英	小卷
園	関敏	下金江津
梨奈	武藤正	外丸田
美奈	柳町浩	下金江津
優奈	酒井文	上金江津
愛花	大野妥	中道

おぐやみ

氏名	年齢	地区
市村とき	76	上金江津
橋本廣能	81	上金江津
飯塚四郎	63	古河林
伊藤ハル	75	片巻
佐川とく江	63	下組
神崎迪太郎	91	中金江津
新堀惟雄	54	上金江津
石井たけ	69	十里
篠田康好	71	片巻

*掲載を希望されない場合は、届出の際に申し出てください。

町の人口と世帯

平成11年3月1日現在

人口	11,984人(±0)
男	5,923人(-3)
女	6,061人(+3)
世帯数	3,210戸(±0)



かわち 自然・歴史散歩道

若草萌ゆる乳牛ロード

校、化粧品会社が建ち並ぶ東部工業団地を右に、やがて青々とした草を食む乳牛の群れ、利根の流れに輝く陽光も一服の絵になると思います。

一路、サイクリングロードを長豊橋へ、途中足を田川の水神宮へ、曇柳斎一白の自碑「延しても延しても足らず鶴鳶の糸」に俳聖一茶を忍ぶのも興味のあることと思ひます。長豊橋下の釣を眺めたら、国道408号を北に向かう。「かわち直販センター(仮称:5月オーブン予定)」へ立ち寄るもよし、突合せの道標を読み片巻きへ入る、集落の宰府神社、長泉寺と裏に残る金江津用水路を見て古き人々の用水の苦労の跡を顧みる。

片巻、上金江津に今も残る沼を見ながら、今も道端に繁る篠の群れは、その昔、洪水の時に堤防の崩れを守るために、先祖が植えたものと云われています。

全行路、約8kmです。これから花の季節、健康のためにも歩いてみませんか。



▲ 河川敷に放牧されている乳牛

散歩道マップ

